



ばらぐみだより

令和4年2月4日
中央区立中央幼稚園

NO. 7

3学期が始まり、毎日の幼稚園生活の中で、自分の思いを出して教師や友達と一緒に遊ぶことを十分に楽しんでいる子どもたちです。2学期に親しんでいたお家ごっこやショーごっこをしたり、双六やパズル、カードゲームなどのお正月遊びに興味をもったりして、同じ場にいる友達と繰り返し遊んでいます。

教師がこの時期に楽しんでほしいと用意した凧作りや鬼の面作りなどにも喜んで取り組む姿が増えています。

凧

いっぱい走ってくるくる回れ～



くるくる凧

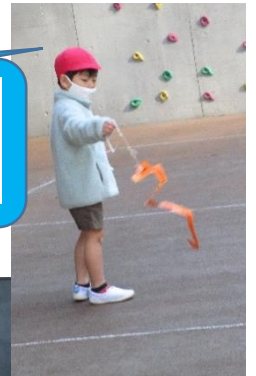


線をよく見て切るよ。
クレパスで描いた模様がステキでしょ♪

ポリ袋凧

アレ？
走ってないのに
回ってる！

屋上校庭の凧揚げは楽しい～！



紙テープがクルッと丸くなるのを押さえながらテープを貼るのは難しいなあ。



豆まき

2月3日の節分に向けて、鬼のお面作りをしました。鬼の面は、3種類の鬼の顔から自分の中にある鬼(弱いところ)を考えて選び、クレパスで色を塗り、髪は、京花紙を丸めて糊で貼りました。

「鬼は そと」
「福は うち」
今年1年、みんなが元気に
楽しくすごせますように…。

できたお面を被って鬼になったり、紙を丸めた豆をなげてお面を倒したりして遊んだよ。

豆を入れる枀は、折り紙をコップ折りにして作りました。端を合わせようと真剣な目がステキ☆



お話ごっこ 「森の動物とおおかみ」

これまで、ばら組の子どもたちと、「大きなかぶ」や「3じのおちゃんにきてください」など読んだ絵本のお話でお話ごっこを楽しんできました。中でも「3びきのこぶた」のお話は、オオカミから逃げるところやオオカミが「あちちち」と逃げるところなど、それぞれに好きな場面があり、繰り返し楽しんでいました。また、ウサギやゾウなどいろいろな動物になって動くことも楽しんでいたので、なりたい動物でお話ごっこをしてみました。みんなですることが楽しくて「もう1回やる！」の聲が何度も上がりました。お家も「わらのお家」や「木のお家」はありません。ばら組の子どもたちと考えたオリジナルな「3びきのこぶた」です。子どもたちの役は、その日ごとにいろいろな動物をする子、一つの動物を好んで毎回同じ動物をする子それぞれです。お面作りも一つで満足する子もいれば、いろいろとやりたい役のお面を作る子がいました。お家の方を前にどんな役になって登場するのでしょうか。自分のなりたい役になって動いたり、話をしたりすることを楽しんでいる子どもたちです。子どもたちが、自分なりになりきって表現する姿は、微笑ましく、可愛さ満点です！

お家の方に観てもらおうことを楽しみにしている子どもたちです。それでも、たくさんのお客さんを前に興奮したり、恥ずかしがったりする姿もあるのかもしれませんが。どうぞ、温かく見守っていただき、大きな拍手をお願いします。



道具製作中

何の動物にしようかなあ♪



かわいい
お家♡



お家の壁をスポンジで塗り塗り。もうできちゃった♪



レンガを貼るの
楽しいね！
かっこいいお家
ができた！！